NSW

# 2027年3月期
# 第2四半期決算説明

2026年11月9日

Humanware By Systemware

# 目次

1. 第2四半期決算概況

2. 通期業績予想

3. 事業トピックス

# 1．第2四半期決算概況

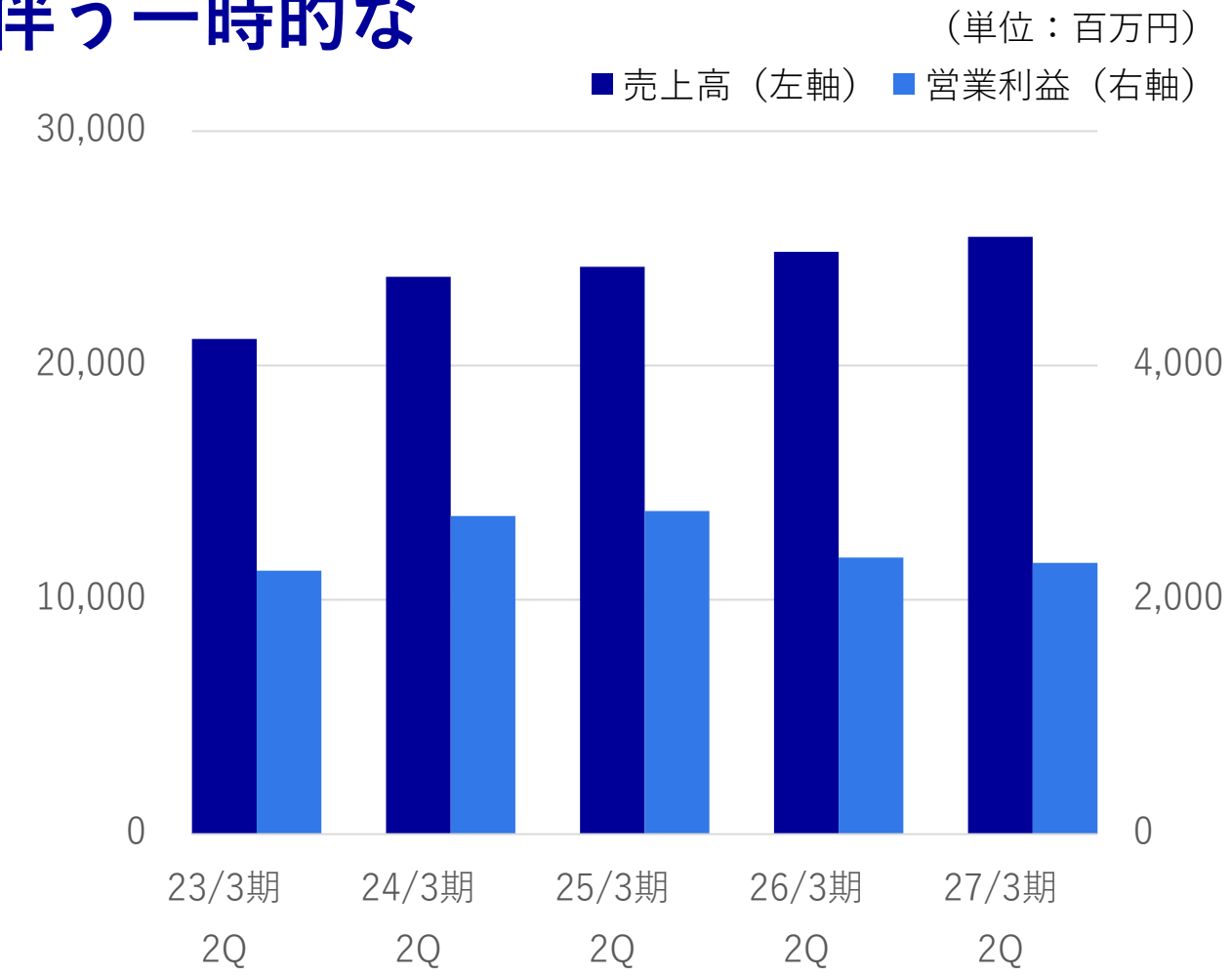
NSW

# 業績ハイライト1

**上期業績は前年同期比で増収減益の着地。**
**売上高は堅調も、事業再編に伴う一時的な収益性の低下が利益に影響。**

売上高
**25,493** 百万円　前年同期比 **+2.6** %

営業利益（率）
**2,315** 百万円（**9.1** %）　前年同期比 **△1.9** %（**△0.4**p）

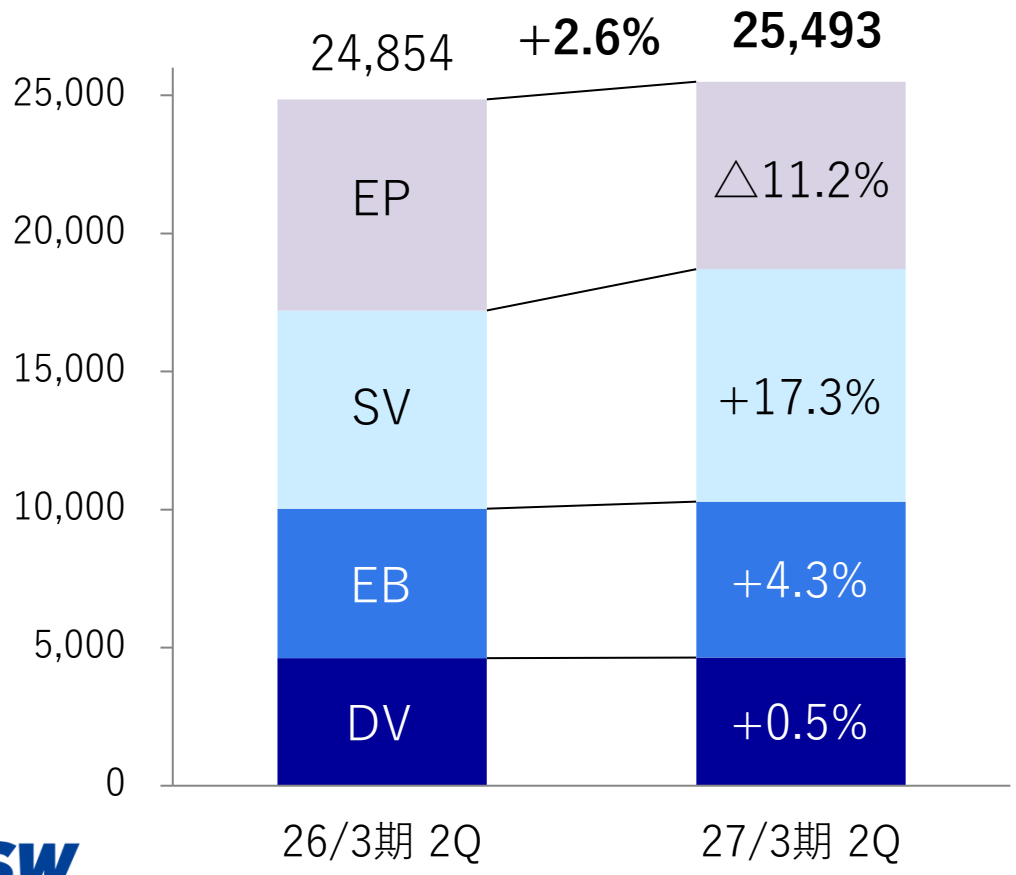


# 業績ハイライト2

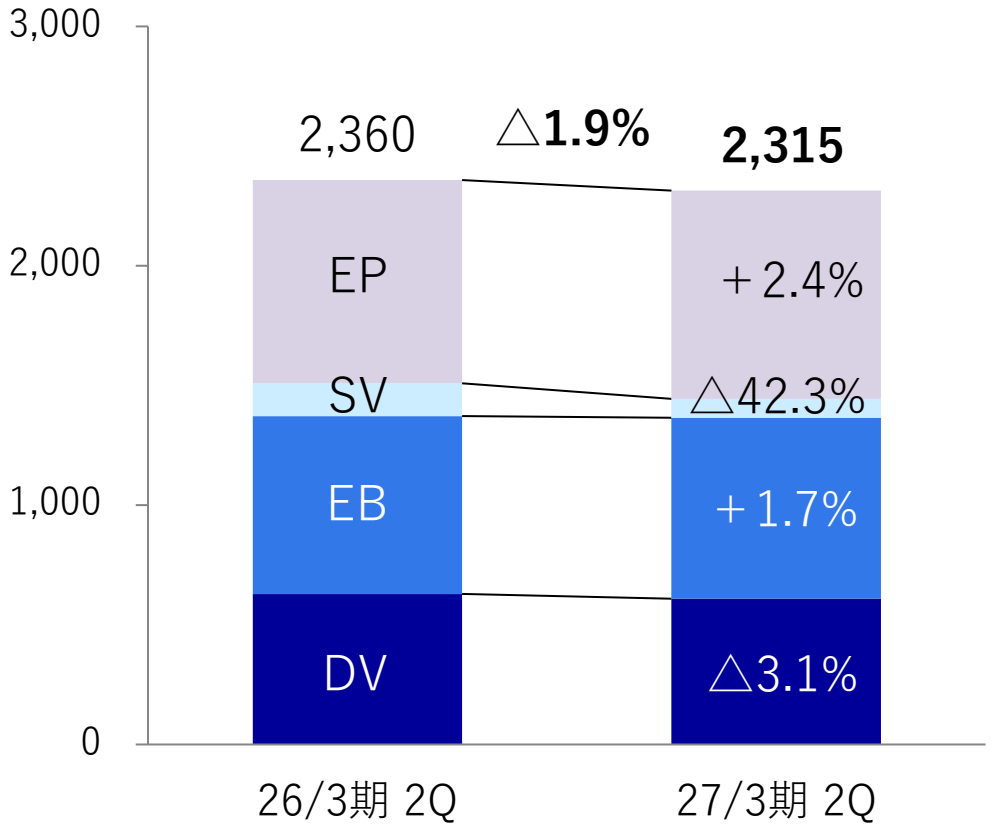
## セグメント別売上・利益推移

（単位：百万円）

### ● 売上高




### ● 営業利益



# 連結業績 概要

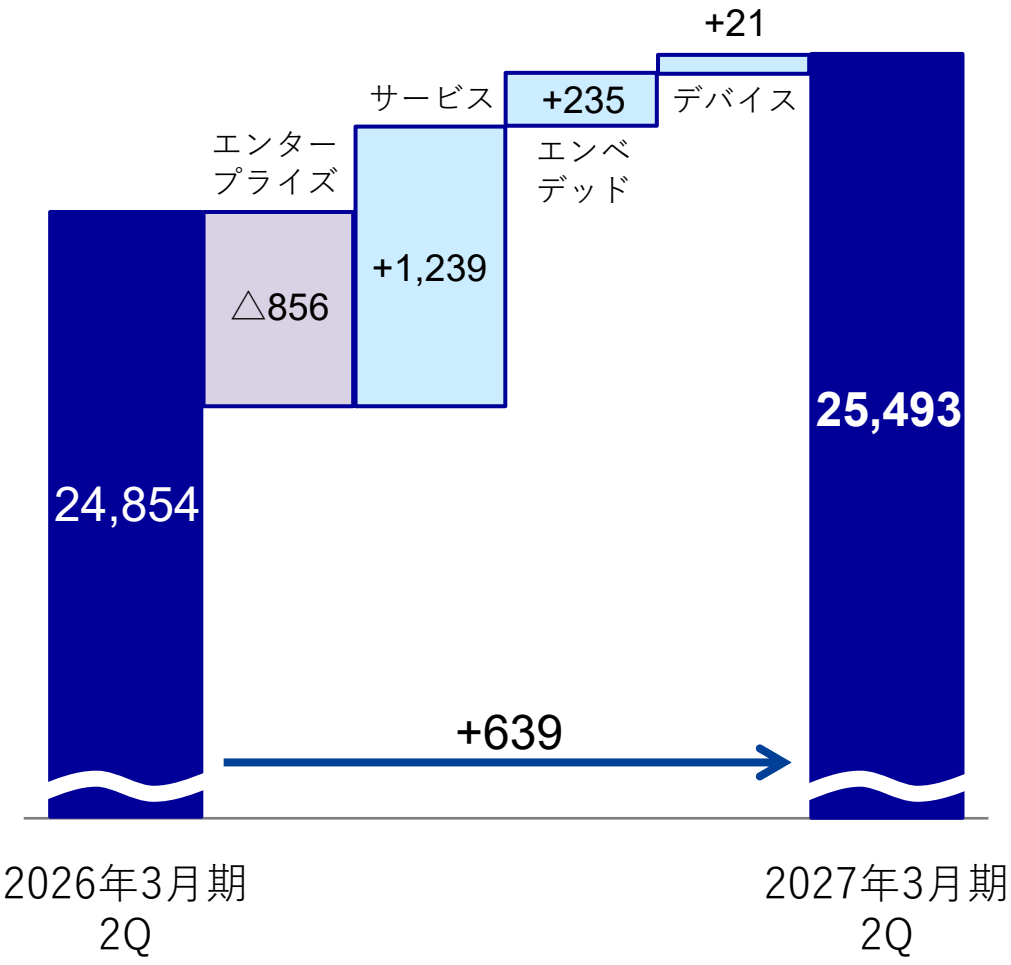
（単位：百万円）

| | 2027年3月期 2Q実績 | 前年同期比 | | 2026年3月期 2Q実績 |
|---|---|---|---|---|
| | | 増減額 | 増減率 | |
| 売上高 | **25,493** | +639 | +2.6% | 24,854 |
| 営業利益 | **2,315** | △44 | △1.9% | 2,360 |
| 同率 | **9.1%** | △0.4p | | 9.5% |
| 経常利益 | **2,287** | △143 | △5.9% | 2,431 |
| 同率 | **9.0%** | △0.8p | | 9.8% |
| 当期純利益 | **1,554** | △111 | △6.7% | 1,666 |
| 同率 | **6.1%** | △0.6p | | 6.7% |
| 受注高 | **25,575** | +27 | +0.1% | 25,547 |
| 受注残高 | **19,884** | △93 | △0.5% | 19,977 |

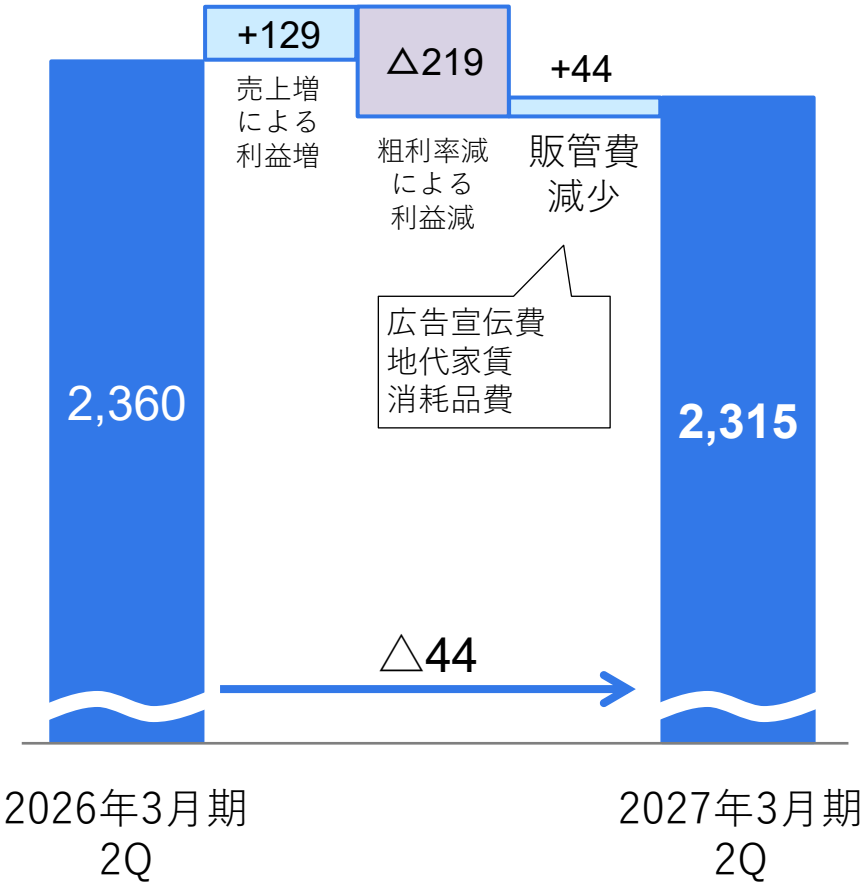
# 売上高・利益の増減要因（前年同期比）

（単位：百万円）

## ● 売上高




## ● 営業利益



# エンタープライズソリューションセグメント 概況

（単位：百万円）

| | 2027年3月期 2Q実績 | 前年同期比 増減額 | 前年同期比 増減率 | 2026年3月期 2Q実績 |
|---|---|---|---|---|
| 売上高 | **6,788** | △856 | △11.2% | 7,644 |
| ビジネスソリューション | **1,688** | △1,473 | △46.6% | 3,161 |
| 金融・公共ソリューション | **4,431** | +791 | +21.8% | 3,639 |
| システム機器販売 | **496** | △347 | △41.2% | 844 |
| その他 | **172** | - | - | - |
| 営業利益 | **870** | +20 | +2.4% | 849 |
| 同率 | **12.8%** | +1.7p | | 11.1% |
| 受注高 | **6,999** | △724 | △9.4% | 7,723 |
| 受注残高 | **5,536** | △1,126 | △16.9% | 6,663 |

**ビジネスソリューション**

- 小売業向け
  移管の影響なく、既存顧客を中心とした拡大と新規顧客案件の取り込みにより増加。

**金融・公共ソリューション**

- 金融・保険業向け
  生損保領域の対応案件が好調に推移。
- 官公庁・団体向け
  主要顧客内におけるパートナーとしての立ち位置向上により案件増。

**システム機器販売**

- 移管分を除き、既存顧客を中心に販売実績が増加

# サービスソリューションセグメント 概況

（単位：百万円）

| | 2027年3月期 2Q実績 | 前年同期比 増減額 | 前年同期比 増減率 | 2026年3月期 2Q実績 |
|---|---|---|---|---|
| 売上高 | **8,417** | +1,239 | +17.3% | 7,177 |
| ビジネスソリューション | **933** | - | - | - |
| デジタルソリューション | **2,037** | △115 | △5.4% | 2,152 |
| クラウド・インフラサービス | **4,706** | △318 | △6.3% | 5,025 |
| その他 | **739** | - | - | - |
| 営業利益 | **79** | △58 | △42.3% | 137 |
| 同率 | **0.9%** | △1.0p | | 1.9% |
| 受注高 | **8,224** | +838 | +11.3% | 7,386 |
| 受注残高 | **8,053** | +823 | +11.4% | 7,230 |

**ビジネスソリューション**

- 製造業向け
  将来的な成長に向け、事業ポートフォリオの再編に伴う人的シフトやリスキリング施策を実施。

**デジタルソリューション**

- IoT・AI
  製造業向けのシステム開発案件が一巡したことで減少。新規開拓に注力する。

**クラウド・インフラサービス**

- クラウド・インフラ
  顧客との協業拡大による案件創出により、構築支援を中心に増加
- データマネジメント・その他サービス
  商材ラインナップの拡大によるクロスセルモデルにより取引拡大

# エンベデッドソリューションセグメント 概況

（単位：百万円）

| | 2027年3月期 2Q実績 | 前年同期比 増減額 | 前年同期比 増減率 | 2026年3月期 2Q実績 |
|---|---|---|---|---|
| 売上高 | **5,647** | +235 | +4.3% | 5,412 |
| 組込み開発 | **5,519** | - | - | - |
| その他 | **127** | - | - | - |
| 営業利益 | **756** | +12 | +1.7% | 743 |
| 同率 | **13.4%** | △0.3p | | 13.7% |
| 受注高 | **5,595** | +37 | +0.7% | 5,557 |
| 受注残高 | **3,090** | +198 | +6.9% | 2,892 |

**組込み開発**

- オートモーティブ
  SDV分野は堅調に推移したものの、顧客による投資抑制が働いている分野もあり横ばい傾向。
- インダストリー
  エネルギー分野、産業設備分野、モバイル分野を中心に堅調に推移。
- 通信
  既存顧客のネットワーク機器開発を中心に好調に推移。引き続き拡大を目指す。

# デバイスソリューションセグメント 概況

（単位：百万円）

| | 2027年3月期 2Q実績 | 前年同期比 増減額 | 前年同期比 増減率 | 2026年3月期 2Q実績 |
|---|---|---|---|---|
| 売上高 | **4,640** | +21 | +0.5% | 4,619 |
| 組込み開発 | **754** | - | - | - |
| デバイス開発 | **3,848** | - | - | - |
| その他 | **37** | - | - | - |
| 営業利益 | **609** | △19 | △3.1% | 629 |
| 同率 | **13.1%** | △0.5p | | 13.6% |
| 受注高 | **4,756** | △123 | △2.5% | 4,879 |
| 受注残高 | **3,203** | +11 | +0.4% | 3,191 |

**組込み開発**

- ハードウェア分野、ファームウェア分野における設計・開発案件が堅調に推移し拡大。

**デバイス開発**

- 主要顧客ごとの事業投資に対する濃淡はあるものの、他業務でリカバリすることでボリュームを維持。
- 国内市場における対応領域の景況感は低調気味となり、販路拡大による案件創出活動を推進していく。
- 海外市場の成長を見越し、マレーシア法人との連携による事業展開にも注力をしていく。

# ２．通期業績予想

# 連結業績 予想

（単位：百万円）

| | 2027年3月期 2Q実績 | 通期計画 進捗率 | 2027年3月期 通期計画 | 前年同期比 | | 2026年3月期 通期実績 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 増減額 | 増減率 | |
| 売上高 | **25,493** | 47.2% | **54,000** | +1,568 | +3.0% | 52,431 |
| 営業利益 | **2,315** | 42.9% | **5,400** | +109 | +2.1% | 5,290 |
| 同率 | **9.1%** | | **10.0%** | △0.1p | | 10.1% |
| 経常利益 | **2,287** | 42.0% | **5,450** | △83 | △1.5% | 5,533 |
| 同率 | **9.0%** | | **10.1%** | △0.5p | | 10.6% |
| 当期純利益 | **1,554** | 41.5% | **3,750** | +40 | +1.1% | 3,709 |
| 同率 | **6.1%** | | **6.9%** | △0.1p | | 7.1% |

# セグメント別業績予想１

（単位：百万円）

| | | 2027年3月期 2Q実績 | 通期計画 進捗率 | 2027年3月期 通期計画 | 前年同期比 | | 2026年3月期 通期実績 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 増減額 | 増減率 | |
| エンタープライズソリューション | 売上高 | **6,788** | 49.8% | **13,620** | △2,729 | △16.7% | 16,349 |
| | 営業利益 | **870** | 53.4% | **1,630** | △68 | △4.0% | 1,698 |
| | 同率 | **12.8%** | | **12.0%** | +1.6p | | 10.4% |
| サービスソリューション | 売上高 | **8,417** | 45.1% | **18,670** | +3,451 | +22.7% | 15,218 |
| | 営業利益 | **79** | 11.2% | **710** | +176 | +33.0% | 533 |
| | 同率 | **0.9%** | | **3.8%** | +0.3p | | 3.5% |

# セグメント別業績予想２

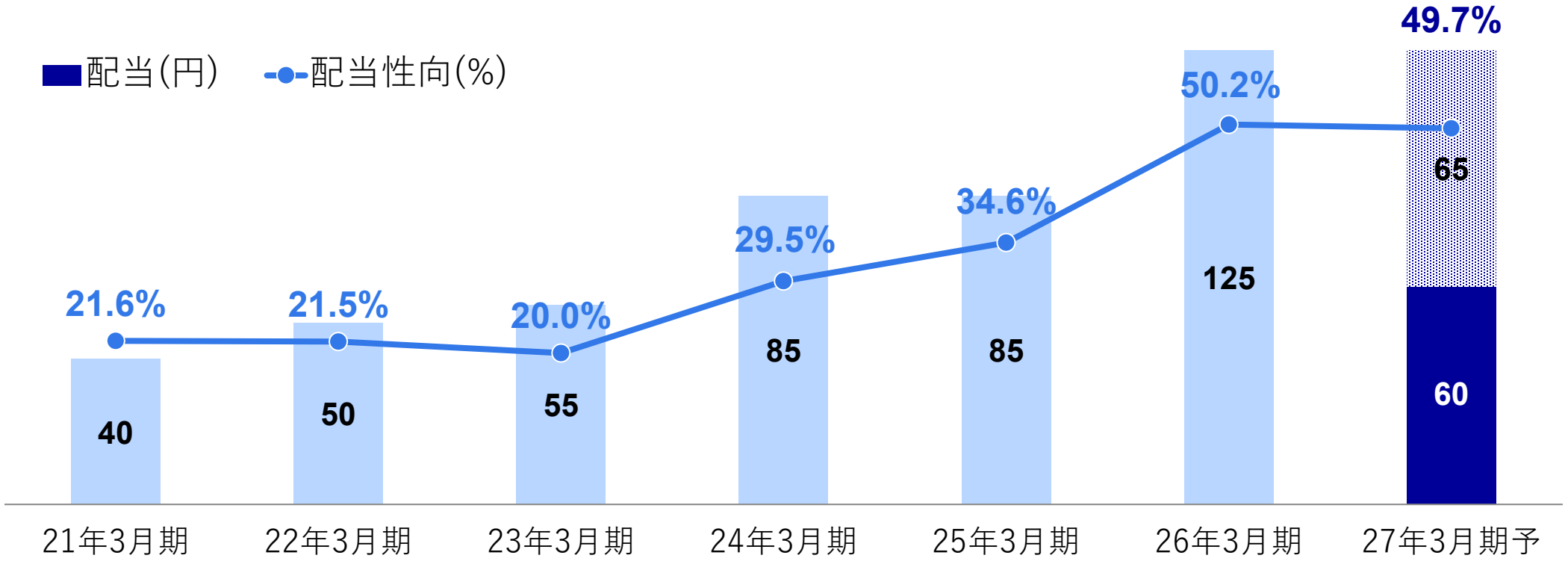
（単位：百万円）

| | | 2027年3月期 2Q実績 | 通期計画 進捗率 | 2027年3月期 通期計画 | 前年同期比 | | 2026年3月期 通期実績 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 増減額 | 増減率 | |
| エンベデッド ソリューション | 売上高 | **5,647** | 47.9% | **11,780** | +529 | +4.7% | 11,250 |
| | 営業利益 | **756** | 47.0% | **1,610** | 0 | 0.0% | 1,609 |
| | 同率 | **13.4%** | | **13.7%** | △0.6p | | 14.3% |
| デバイス ソリューション | 売上高 | **4,640** | 46.7% | **9,930** | +317 | +3.3% | 9,612 |
| | 営業利益 | **609** | 42.1% | **1,450** | +2 | +0.1% | 1,447 |
| | 同率 | **13.1%** | | **14.6%** | △0.5p | | 15.1% |

# 配当予想

- 配当性向50％を当面の目安として、財務状況および業績に応じた安定的かつ継続的な配当を実施

一株あたり配当金・連結配当性向の推移



# 3．事業トピックス

# 経営・事業戦略の統合フレームワーク

コア事業と成長領域の創出により、持続的な企業価値の向上を目指す

## 事業戦略・注力分野

### エンタープライズソリューション

- 官公/金融/インフラの中長期の案件獲得と体制の見直し
- アプリ/インフラ技術の協創によるデジタルガバメント領域の開拓
- 協業によるクラウド活用の推進

### サービスソリューション

- 設計・製造領域DXソリューションに特化
- AI/データ活用におけるプロフェッショナルサービス
- 工場の生産管理・設備監視を中心としたスマートファクトリー

### エンベデッドソリューション

- 特定分野の組み込み開発を、幅広い業種へのシステム開発に展開
- モビリティ分野の強化
- 次世代ネットワークに向けた技術強化

### デバイスソリューション

- デバイス提供ビジネスへのダイナミックな進化
- デバイス事業のグローバル展開
- LSIソリューションビジネスの拡大と深化

**Physical AI ― 全本部横断の重点領域**

## 経営基盤戦略
## 海外展開・戦略的パートナーシップ

### アメリカ法人営業開始

2026年9月
米国カリフォルニア州現地法人の営業を開始。
シリコンバレーとの連携を通じ
Physical AIをはじめとする先端技術の事業化を推進。

### マレーシア法人営業開始

2026年4月
マレーシアにおける半導体事業の開発拠点として、現地法人の営業を開始。
本国が推進する半導体産業の国家戦略や安定した事業環境を軸にデバイス事業のさらなる拡大を図る。

### 健康経営

人材を重要な経営資本と位置付け
健康で働きがいのある職場環境づくりを推進。
組織の活力向上と企業価値の向上を目指す。

NSW

# 注力分野　AI・半導体領域を軸とした事業展開

市場ニーズを支える技術領域

## MARKET

多様な産業ニーズ

- 金融　銀行・保険
- 公共　行政・インフラ
- 小売　家電・EC
- 流通　商社・卸
- 製造　工場・管理
- 物流　運輸・倉庫

## 現場

業界の課題・顧客ニーズ・社会課題

## AI　ARTIFICIAL INTELLIGENCE

### Generative AI

生成AIを活用した
業務変革・新たな価値創出

### Physical AI

ロボティクス・自動化で
現場の課題を解決

## 半導体　SEMICONDUCTOR

### 国内市場

自動車・産業機器
エレクトロニクスに向けた
安定供給と技術提案

### 海外市場

マレーシア・米国を中心に
グローバルな事業展開を推進

NSW

# 生成AI駆動開発

組織横断で開発業務とAIを融合

## 現在の取組

### 推進特化グループでの開発検証

AI駆動開発を用いて実際の案件開発を実施中
ノウハウ蓄積と品質の向上を推進

### 社内AI駆動開発基盤の構築

生成AIが開発全工程に伴走する仕組みを構築中
全社で使える共通の仕組みを整備

- 全社で使える共通の開発環境を整備
- AI活用のノウハウを蓄積・共有
- 誰でも同じ品質でAIを使える土台づくり

### 品質管理・運用体制の整備

AI駆動開発に適した品質指標の見直し
開発方法～育成方法まで含めた仕組みづくりの強化

- 推進体制を組織横断で整備
- 推進部門と連携した効果検証
- 開発ルール・ガイドライン整備

## 段階的に適用範囲を拡大し開発プロセス全体をAI化




NSW

# Physical AI

培ってきた統合力を活かして、最新技術と日本の現場を繋ぐ

## 日本の強み

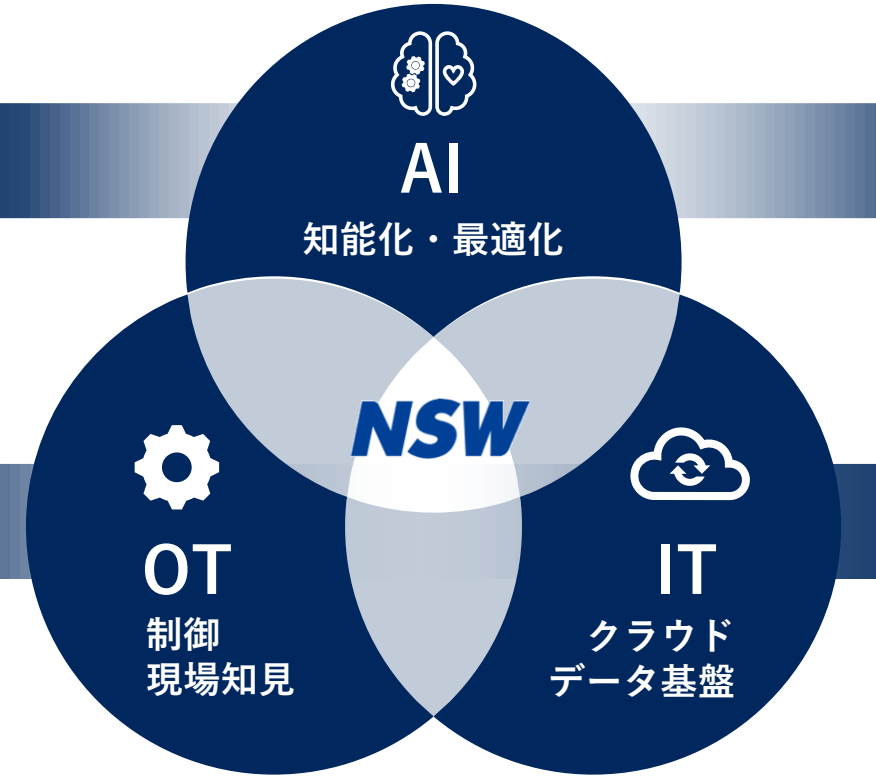
製造
高品質な
ものづくり現場

物流
高度で効率的な
サプライチェーン

インフラ
社会を支える
安定運用の現場

**多様で高品質な現場データ**

## NSWの統合力




## 海外の技術

AI Platform

Robotics

Simulation

**技術革新・スケール**

**現場知見 × AI × 統合技術**

NSW

# 半導体事業

国内顧客・海外顧客両軸で、それぞれの市場ニーズに合わせたアプローチ

## 市場機会

**世界的な半導体需要の拡大を成長の追い風に、グローバル市場での事業機会を取り込む**



### AI・データセンター 需要拡大

生成AIの進化により
半導体需要は中長期的に拡大



### Physical AI 普及拡大

ロボット・ドローン・産業機械
実世界で働くAIの実装が加速



### 専用半導体 ニーズの拡大

低消費電力・高効率・用途特化型
チップへの需要が拡大

### グローバル 一気通貫型 半導体ソリューション

製造パートナーとの
連携により
効率的な事業拡大を実現

日本（国内市場）
新規顧客・要件定義

米国（海外市場）
グローバル顧客の開拓

マレーシア
設計・開発リソース
（エンジニア拠点）

台湾・東南アジア
製造・組み立てパートナー

## 成長施策

### 海外顧客開拓

- 米国市場の開拓
- アジア市場の取り込み

### Physical AI対応

- 用途特化型半導体の設計対応
- 国内は標準設計、海外は専用設計ニーズに対応

### 設計～量産支援体制強化

- 国内外の製造パートナー連携
- 設計～量産のパートナー体制づくり

**海外売上拡大　×　高付加価値案件の増加　×　収益性向上**

# 注力分野　AI・半導体領域を軸とした事業展開

市場ニーズを支える技術領域

## MARKET

多様な産業ニーズ

- 金融　銀行・保険
- 公共　行政・インフラ
- 小売　家電・EC
- 流通　商社・卸
- 製造　工場・管理
- 物流　運輸・倉庫

## 現場

業界の課題・顧客ニーズ・社会課題

## AI　ARTIFICIAL INTELLIGENCE

### Generative AI

生成AIを活用した
業務変革・新たな価値創出

### Physical AI

ロボティクス・自動化で
現場の課題を解決

## 半導体　SEMICONDUCTOR

### 国内市場

自動車・産業機器
エレクトロニクスに向けた
安定供給と技術提案

### 海外市場

マレーシア・米国を中心に
グローバルな事業展開を推進

NSW

NSW

Humanware By Systemware

【本資料のお取り扱いについての注意事項】

- 本資料には、当社グループの将来に関する業績等の予測が含まれておりますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成しております。よって、その実現性を保証するものではなく、今後様々な要因により変動する可能性があります。

- 本資料の利用の結果生じたいかなる結果や損害についても、当社は一切の責任を負いません。また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようにお願いいたします。

【本資料に関するアンケートについて】

- 右記のQRコードよりアンケートにご協力ください。
- 頂いたアンケート内容は今後の当社のIR活動の参考にさせていただきます。
- アンケート期限：11月16日（月）18：00まで